

心の転回一直線で進みましょうのペ - ジを読みました。

傲慢でした。私はやはり肉でできる、肉で何とかできる、肉で変えていけるとそう思っていました。肉なんて何もできなかつた。肉でなんか何もできなかつた。反省して瞑想して現象に参加してそして自分の心で気付けたことをただ喜んでいればよかつた、それだけでよかつたと思いました。

変えていかなければ、変わっていかなければと、いつのまにか肩に力を入れていました。反省して瞑想してそして何か気付いていかなければ、それをやっている値打ちがないといつしか私は肉の勉強の延長をやっていました。そうじゃなかつた。反省も瞑想も現象参加もそして先生のマン・ツ - マンもみんなみんなただ喜びだけでした。

瞑想して自分の心の中のタイケトメキチ思つて、そして田池留吉を思つたとき嬉しいと感じる心をただ信じていくだけでよかつたと思いました。いかに傲慢な心であるかということを感じました。

ありがとうございました。